



2021年6月24日

各 位

会 社 名 住友精密工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 高橋 秀彰
(コード番号 6355 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員 管理部長 石丸 正吾
(TEL 06-6489-5816)

(訂正・数値データ訂正)「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2021年5月14日に開示いたしました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

2021年3月期決算短信発表後、記載内容に一部誤りが判明したため、提出済みの決算短信を訂正させていただきます。

2. 訂正箇所

<決算短信(サマリー情報)>

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	<u>1,975</u>	△1,578	<u>3,549</u>	12,127
2020年3月期	<u>1,275</u>	△1,550	△1,587	8,138

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	<u>1,882</u>	△1,578	<u>3,641</u>	12,127
2020年3月期	<u>1,275</u>	△1,550	△1,587	8,138

<添付資料 3 ページ>

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失の計上やたな卸資産の増加などがありましたものの、売上債権の減少などにより、1,975百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の支払いを主として、1,578百万円の支出となり、フリー・キャッシュ・フローは、396百万円の黒字となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、3,549百万円の収入となり、主に新規の借入を実行したことによるものです。この結果、当期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3,988百万円増加し、12,127百万円となりました。

(参考) 財政状態およびキャッシュ・フローに関連する指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率	37.6%	37.6%	32.8%	35.4%	31.8%
時価ベースの自己資本比率	23.7%	25.4%	19.4%	15.1%	15.2%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.0年	5.6年	6.9年	19.1年	14.4年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	25.0	29.1	17.0	6.3	10.3

(省略)

(訂正後)

(省略)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失の計上やたな卸資産の増加などがありましたものの、売上債権の減少などにより、1,882百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の支払いを主として、1,578百万円の支出となり、フリー・キャッシュ・フローは、303百万円の黒字となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、3,641百万円の収入となり、主に新規の借入を実行したことによるものです。この結果、当期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3,988百万円増加し、12,127百万円となりました。

(参考) 財政状態およびキャッシュ・フローに関連する指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率	37.6%	37.6%	32.8%	35.4%	31.8%
時価ベースの自己資本比率	23.7%	25.4%	19.4%	15.1%	15.2%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.0年	5.6年	6.9年	19.1年	15.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	25.0	29.1	17.0	6.3	9.8

(省略)

<添付資料 11 ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
その他の負債の増減額 (△は減少)	△459	519
小計	4,181	3,335
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,275	1,975
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
長期借入れによる収入	2,000	3,564
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,587	3,549
(省略)		

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
その他の負債の増減額 (△は減少)	△459	427
小計	4,181	3,243
(省略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,275	1,882
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
長期借入れによる収入	2,000	3,656
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,587	3,641
(省略)		

<添付資料 14 ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(訂正前)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
(省略)						
セグメント資産	<u>46,399</u>	<u>12,779</u>	<u>11,106</u>	70,285	7,199	77,485
(省略)						

(訂正後)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
(省略)						
セグメント資産	<u>46,283</u>	<u>12,789</u>	<u>11,213</u>	70,285	7,199	77,485
(省略)						

以上



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月14日

上場会社名 住友精密工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6355 URL <https://www.spp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 秀彰
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理部長 (氏名) 石丸 正吾 TEL 06-6489-5816
 定時株主総会開催予定日 2021年6月23日 配当支払開始予定日 ー
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,459	△18.7	△500	—	△446	—	△2,576	—
2020年3月期	51,017	4.1	3,353	40.3	2,982	19.6	1,002	—

(注) 包括利益 2021年3月期 △1,095百万円 (ー%) 2020年3月期 181百万円 (ー%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△486.87	—	△9.6	△0.6	△1.2
2020年3月期	189.36	—	3.6	3.7	6.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 98百万円 2020年3月期 391百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	82,561	26,718	31.8	4,958.74
2020年3月期	77,485	28,635	35.4	5,190.60

(参考) 自己資本 2021年3月期 26,239百万円 2020年3月期 27,466百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,882	△1,578	3,641	12,127
2020年3月期	1,275	△1,550	△1,587	8,138

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	0.0	0.0
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	0.0	0.0
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00	—	40.1	—

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,660	—	360	—	600	—	330	—	62.36

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載していません。

なお、当社は従来から年次により業績管理を行っていること等を勘案し、2022年3月期の業績予想から通期のみを開示することにいたしました。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	5,316,779株	2020年3月期	5,316,779株
2021年3月期	25,244株	2020年3月期	25,110株
2021年3月期	5,291,620株	2020年3月期	5,291,778株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	34,975	△15.8	△1,608	—	1,163	△27.6	△393	—
2020年3月期	41,522	10.9	1,474	△26.0	1,607	△27.3	△225	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△74.43	—
2020年3月期	△42.65	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	75,208	23,399	31.1	4,421.97
2020年3月期	68,621	23,713	34.6	4,481.37

(参考) 自己資本 2021年3月期 23,399百万円 2020年3月期 23,713百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の各種政策効果や中国経済の力強い回復を受けて持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染症の度重なる拡大により、経済活動は未だ不確実性が高く予断を許さない状況が続いています。

このような環境下、当社グループは新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を図りつつ、各分野の受注確保と拡販に努めるとともに新製品の開発と用途拡大に取り組んでまいりましたが、当社グループにおける当連結会計年度の経営成績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて受注量が減少したこと、並びに前期は期初の受注残高が高水準であった影響の反動等により、売上高は41,459百万円（前期比18.7%減）、営業損益は△500百万円（前期は3,353百万円）、経常損益は△446百万円（前期は2,982百万円）となりました。

また、高圧ガス保安法に基づく登録特定設備製造における不適切事案に関連して、前連結会計年度において該当製品に関わる顧客への補償等による損失見積額1,002百万円を顧客補償等対応費用引当金に計上しておりますが、見込んでいた顧客への補償を当連結会計年度において実行している一方で、顧客との交渉が進展したことに伴い新たに補償が必要となる事実が発生したことから、追加損失見積額1,486百万円を顧客補償等対応費用引当金繰入額として特別損失に計上しております。

その結果、親会社株主に帰属する当期純損益は△2,576百万円（前期は1,002百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりです。なお、当連結会計年度より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前期比較については、前連結会計年度の数値を変更後の報告セグメントの区分方法に基づき組み替えた数値と比較しております。

①航空宇宙事業

民間航空機向け機器の受注が減少し、売上高は20,116百万円（前期比24.7%減）、営業損益は△1,228百万円（前期は1,125百万円）となりました。

②産業機器事業

油圧機器は中国の景気回復を受けて需要が増加したものの、産業用プレートフィン型熱交換器における不適切事案に関連して、同製品の営業および生産を一時的に停止していた影響等をカバーするには至らず、売上高は11,130百万円（前期比3.3%減）、営業損益は△8百万円（前期は671百万円）となりました。

③ICT事業

MEMS・半導体製造装置において、前期は期初の受注残高が高水準にあった一方、当期は顧客投資が一時的に減少する端境期にあたり、売上高は10,211百万円（前期比20.2%減）、営業損益は736百万円（前期比52.7%減）となりました。

今後の見通しに関しましては、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大に伴う景気への影響が懸念されるものの、各国における感染防止策及び経済対策により、世界経済は当連結会計年度に比べ、回復に向かうものと見込んでおります。

しかしながら、事業分野別にはその回復速度に違いがあり、航空宇宙事業は、エアライン各社の大幅減便の影響による脚部品及び航空機のエンジン用熱交換器等の販売落ち込みが続くことが想定されます。産業機器事業及びICT事業は、中国景気の回復や自動車・半導体関連における顧客投資が戻りつつあり、機会を逸しないよう機動的に人員配置の転換を図り、製販技一体となって受注活動の推進に取り組んでおります。また、依然として各事業を取り巻く経営環境は不透明感が強く、流動的かつ困難を伴うものと予想されるため、関係会社の整理・集約に伴う固定費削減等を進め、次期の連結業績見通しは、売上高446億6千万円、営業利益3億6千万円、経常利益6億円と想定しております。また、2021年4月21日に公表しました「特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ」のとおり、2022年3月期第1四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年6月30日）において投資有価証券売却益約3億円を特別利益として計上する見込みであり、親会社株主に帰属する当期純利益は3億3千万円と想定しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末の財政状態は以下のとおりです。

①資産

当期末の総資産は、5,076百万円増加し、82,561百万円となりました。流動資産は、前期末に比べ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に備えた、現預金の増加などにより3,931百万円増加し、58,418百万円となっております。固定資産は、無形固定資産の取得や退職給付に係る資産の増加により、前期末に比べ、1,144百万円増加し、24,143百万円となっております。

②負債

短期借入金及びリース債務などを含めました有利子負債残高は、約定弁済等を進めました一方で、手元現預金を前期末から4,003百万円増加の12,157百万円確保したことから、前期末に比べ、4,172百万円増加し、28,514百万円となりました。また、高圧ガス保安法に基づく追加の顧客補償等対応費用引当金を計上したことなどにより、当期末の負債は、6,992百万円増加し、55,843百万円となりました。

③純資産

当期末の純資産は、親会社株主に帰属する当期純損失の計上により、前期末に比べ、1,916百万円減少し、26,718百万円となりました。これにより、自己資本比率は31.8%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失の計上やたな卸資産の増加などがありましたものの、売上債権の減少などにより、1,882百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資の支払いを主として、1,578百万円の支出となり、フリー・キャッシュ・フローは、303百万円の黒字となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、3,641百万円の収入となり、主に新規の借入を実行したことによるものです。この結果、当期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ3,988百万円増加し、12,127百万円となりました。

(参考) 財政状態及びキャッシュ・フローに関連する指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率	37.6%	37.6%	32.8%	35.4%	31.8%
時価ベースの自己資本比率	23.7%	25.4%	19.4%	15.1%	15.2%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.0年	5.6年	6.9年	19.1年	15.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	25.0	29.1	17.0	6.3	9.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1)各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2)株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、借入金及びリース債務等を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、安定的かつ継続的な株主への配当を基本方針としつつ、企業体質の一層の強化と今後の事業展開のため内部留保に意を用いるとともに、業績動向及び当社を取り巻く事業環境なども考慮し、総合的に判断することとしております。

2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、航空宇宙事業の業績が大幅に悪化したことに加え、追加情報で記載のとおり、顧客補償等対応費用引当金繰入額1,486百万円を特別損失に計上したこと等から、親会社株主に帰属する当期純損失は2,576百万円となりました。現在も新たに新型コロナウイルス変異株の脅威が生じるなど、依然として不透明な状況にあることから、財務体質の強化と手元流動性の確保が最善であると考えた結果、未定としておりました2021年3月31日を基準日とする期末配当は、誠に遺憾ながら無配とさせていただくことといたしました。株主の皆様には深くお詫び申し上げます。

なお、2022年3月期には親会社株式に帰属する当期純利益3.3億円を見込んでいることから、期末配当は1株当たり25円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループを取り巻く経営環境や事業展開の状況等を総合的に勘案し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,154	12,157
受取手形及び売掛金	17,269	16,173
製品	4,411	4,939
仕掛品	14,055	14,489
原材料及び貯蔵品	8,088	8,118
その他	2,536	2,565
貸倒引当金	△29	△25
流動資産合計	54,486	58,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,745	21,429
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,128	△13,700
建物及び構築物(純額)	7,616	7,728
機械装置及び運搬具	31,449	31,282
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,065	△29,080
機械装置及び運搬具(純額)	2,383	2,201
土地	4,299	4,299
リース資産	463	503
減価償却累計額及び減損損失累計額	△334	△366
リース資産(純額)	129	136
建設仮勘定	168	105
その他	5,439	5,796
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,997	△5,229
その他(純額)	441	567
有形固定資産合計	15,039	15,039
無形固定資産		
のれん	438	362
その他	929	1,240
無形固定資産合計	1,367	1,603
投資その他の資産		
投資有価証券	2,458	2,559
長期貸付金	6	4
退職給付に係る資産	1,584	2,707
繰延税金資産	2,360	1,946
その他	204	289
貸倒引当金	△22	△5
投資その他の資産合計	6,591	7,500
固定資産合計	22,998	24,143
資産合計	77,485	82,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,062	5,975
短期借入金	15,764	18,582
1年内返済予定の長期借入金	2,429	3,344
リース債務	124	159
未払金	3,054	4,929
未払法人税等	462	219
前受金	4,722	5,912
賞与引当金	1,392	1,332
役員賞与引当金	-	12
工事損失引当金	14	154
製品保証引当金	405	388
顧客補償等対応費用引当金	1,002	1,629
資産除去債務	117	-
その他	450	234
流動負債合計	36,003	42,875
固定負債		
長期借入金	5,720	6,033
リース債務	302	395
製品保証引当金	996	826
退職給付に係る負債	5,325	4,755
繰延税金負債	2	293
資産除去債務	224	600
その他	273	63
固定負債合計	12,846	12,967
負債合計	48,850	55,843
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金	11,350	11,350
利益剰余金	6,821	4,244
自己株式	△103	△104
株主資本合計	28,380	25,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148	227
為替換算調整勘定	△453	△458
退職給付に係る調整累計額	△607	666
その他の包括利益累計額合計	△913	435
非支配株主持分	1,168	479
純資産合計	28,635	26,718
負債純資産合計	77,485	82,561

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	51,017	41,459
売上原価	38,060	33,064
売上総利益	12,957	8,394
販売費及び一般管理費		
販売手数料	578	523
従業員給料及び手当	3,100	3,058
賞与引当金繰入額	546	577
役員賞与引当金繰入額	-	12
退職給付費用	166	131
減価償却費	430	520
のれん償却額	83	85
研究開発費	900	646
その他	3,796	3,338
販売費及び一般管理費合計	9,603	8,895
営業利益又は営業損失(△)	3,353	△500
営業外収益		
受取利息	10	3
受取配当金	40	22
持分法による投資利益	391	98
投資有価証券売却益	26	225
その他	211	113
営業外収益合計	680	463
営業外費用		
支払利息	210	210
為替差損	329	2
納期遅延損害金	198	118
投資有価証券評価損	148	-
その他	163	77
営業外費用合計	1,051	409
経常利益又は経常損失(△)	2,982	△446
特別利益		
防衛装備品関連損失引当金戻入額	2,484	-
投資有価証券売却益	205	-
固定資産売却益	-	118
特別利益合計	2,690	118
特別損失		
たな卸資産評価損	267	-
投資有価証券評価損	180	-
減損損失	930	74
顧客補償等対応費用引当金繰入額	1,002	1,486
特別損失合計	2,381	1,561
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	3,291	△1,890
法人税、住民税及び事業税	560	500
法人税等調整額	1,660	105
法人税等合計	2,220	605
当期純利益又は当期純損失(△)	1,071	△2,495
非支配株主に帰属する当期純利益	69	80
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,002	△2,576

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,071	△2,495
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△630	79
為替換算調整勘定	△21	79
退職給付に係る調整額	△235	1,274
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△32
その他の包括利益合計	△889	1,400
包括利益	181	△1,095
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	158	△1,227
非支配株主に係る包括利益	22	132

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,311	11,332	5,984	△102	27,526
会計方針の変更による累積的影響額			△165		△165
会計方針の変更を反映した当期首残高	10,311	11,332	5,819	△102	27,361
当期変動額					
剰余金の配当			-		-
親会社株主に帰属する当期純利益			1,002		1,002
連結子会社株式の取得による持分の増減		18			18
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	18	1,002	△1	1,019
当期末残高	10,311	11,350	6,821	△103	28,380

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	762	△460	△372	△70	1,168	28,624
会計方針の変更による累積的影響額						△165
会計方針の変更を反映した当期首残高	762	△460	△372	△70	1,168	28,459
当期変動額						
剰余金の配当						-
親会社株主に帰属する当期純利益						1,002
連結子会社株式の取得による持分の増減						18
自己株式の取得						△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△614	6	△235	△843	△0	△843
当期変動額合計	△614	6	△235	△843	△0	175
当期末残高	148	△453	△607	△913	1,168	28,635

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,311	11,350	6,821	△103	28,380
当期変動額					
剰余金の配当			-		-
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△2,576		△2,576
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△2,576	△0	△2,576
当期末残高	10,311	11,350	4,244	△104	25,803

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	148	△453	△607	△913	1,168	28,635
当期変動額						
剰余金の配当						-
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)						△2,576
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	79	△4	1,274	1,349	△688	660
当期変動額合計	79	△4	1,274	1,349	△688	△1,916
当期末残高	227	△458	666	435	479	26,718

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	3,291	△1,890
減価償却費	2,065	2,072
のれん償却額	83	85
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1	△60
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	12
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,402	△184
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	139	△53
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	196
受取利息及び受取配当金	△51	△25
支払利息	210	210
為替差損益 (△は益)	7	△9
持分法による投資損益 (△は益)	△391	△98
固定資産売却損益 (△は益)	-	△118
投資有価証券売却損益 (△は益)	△232	△225
投資有価証券評価損益 (△は益)	329	-
たな卸資産評価損	267	-
減損損失	930	74
顧客補償等対応費用引当金繰入額	1,002	1,486
防衛装備品関連損失引当金戻入額	△2,484	-
売上債権の増減額 (△は増加)	2,962	2,339
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,263	△981
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,858	307
その他の資産の増減額 (△は増加)	219	△321
その他の負債の増減額 (△は減少)	△459	427
小計	4,181	3,243
利息及び配当金の受取額	313	26
利息の支払額	△201	△191
災害損失の支払額	△91	-
防衛装備品関連損失の支払額	△2,576	-
顧客補償等対応費用の支払額	-	△529
法人税等の還付額	83	24
法人税等の支払額	△433	△689
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,275	1,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,808	△1,272
有形固定資産の売却による収入	-	0
無形固定資産の取得による支出	△237	△482
無形固定資産の売却による収入	-	97
資産除去債務の履行による支出	-	△81
投資有価証券の売却による収入	429	303
その他	66	△143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,550	△1,578
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	717	2,585
長期借入れによる収入	2,000	3,656
長期借入金の返済による支出	△4,116	△2,429
リース債務の返済による支出	△186	△169
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,587	3,641
現金及び現金同等物に係る換算差額	△91	42
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,952	3,988
現金及び現金同等物の期首残高	10,091	8,138
現金及び現金同等物の期末残高	8,138	12,127

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(高圧ガス保安法に基づく登録特定設備製造における不適切事案)

2019年12月に発覚した高圧ガス保安法に基づく登録特定設備製造における不適切事案に関連して、前連結会計年度において該当製品に関わる顧客への補償等による損失見積額1,002百万円を顧客補償等対応費用引当金に計上しておりますが、見込んでいた顧客への補償を当連結会計年度において実行している一方で、顧客との交渉が進展したことに伴い新たに補償が必要となる事実が発生したことから、追加損失見積額1,486百万円を顧客補償等対応費用引当金繰入額として特別損失に計上しております。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、特に航空宇宙事業セグメントにおける民間航空機向け脚部品及びエンジン用熱交換器等の受注量が減少しております。

当社グループでは、現時点で入手可能な情報に基づき、民間航空機向け脚部品及びエンジン用熱交換器等への影響は翌連結会計年度も継続し、その後回復していくと想定して、たな卸資産の正味売却価額、固定資産の減損における将来キャッシュ・フロー、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見積りには不確実性を伴うため、実際の結果はこれらの仮定と異なる場合があります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントにつきましては、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては、グループ各社との協力のもとに受注形態をはじめ、製造プロセス、製品及びサービス内容ほかの特性に応じた事業活動を展開しており、これに基づき、「航空宇宙事業」、「産業機器事業」及び「ICT事業」のそれぞれを報告セグメントとするものであります。

「航空宇宙事業」はプロペラ系統機器、降着装置系統機器、熱制御系統機器、空圧・空調系統機器、宇宙用機器などを生産しております。

「産業機器事業」は、液化天然ガス気化装置、アルミ製プレートフィン型熱交換器、ステンレス製コンパクト熱交換器、油圧ポンプ・バルブ類などを生産しております。

「ICT事業」は、半導体・液晶・MEMS製造装置、プラズマプロセス装置、MEMSジャイロセンサ、オゾン処理システムなどを生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、経営・ガバナンスの高度化等を目的とした事業ポートフォリオの再構築を行い、「航空宇宙事業部門」、「産業機器事業部門」及び「ICT事業部門」を発足するとともに主に精密油圧機器の製造販売を「産業機器事業部門」に配置変更しております。この組織再編に伴い、報告セグメントを従来の「航空宇宙関連事業」、「熱エネルギー・環境関連事業」及び「ICT関連事業」から「航空宇宙事業」、「産業機器事業」及び「ICT事業」に変更しております。なお、前連結会計年度のセグメント情報は組織再編後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
 前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額	合計
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,715	11,511	12,789	51,017	-	51,017
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	26,715	11,511	12,789	51,017	-	51,017
セグメント利益（営業利益）	1,125	671	1,556	3,353	-	3,353
セグメント資産	46,283	12,789	11,213	70,285	7,199	77,485
その他の項目						
減価償却費	1,194	569	301	2,065	-	2,065
のれん償却額	2	-	80	83	-	83
持分法適用会社への投資額	-	-	1,501	1,501	-	1,501
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,118	483	518	2,121	-	2,121

（注） 1. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

2. セグメント資産の調整額は以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額7,199百万円は、当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券等）などであります。

3. 減価償却費には長期前払費用の費用処理額を含めております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	合計
	航空宇宙事業	産業機器事業	ICT事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,116	11,130	10,211	41,459	-	41,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	20,116	11,130	10,211	41,459	-	41,459
セグメント利益又はセグメント 損失(△) (営業損失(△))	△1,228	△8	736	△500	-	△500
セグメント資産	43,092	14,346	13,617	71,056	11,504	82,561
その他の項目						
減価償却費	1,043	618	410	2,072	-	2,072
のれん償却額	2	-	82	85	-	85
持分法適用会社への投資額	-	-	1,567	1,567	-	1,567
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,112	726	441	2,280	-	2,280

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失は、連結財務諸表の営業損失と一致しております。

2. セグメント資産の調整額は以下のとおりであります。

セグメント資産の調整額11,504百万円は、当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券等）などであります。

3. 減価償却費には長期前払費用の費用処理額を含めております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	5,190.60円	4,958.74円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	189.36円	△486.87円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	1,002	△2,576
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	1,002	△2,576
普通株式の期中平均株式数 (千株)	5,291	5,291

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	28,635	26,718
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	1,168	479
(うち非支配株主持分 (百万円))	(1,168)	(479)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	27,466	26,239
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株)	5,291	5,291

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,291	9,749
受取手形	252	450
売掛金	14,636	13,961
製品	3,920	4,400
仕掛品	12,185	12,390
原材料及び貯蔵品	6,038	6,150
前渡金	1,379	931
前払費用	43	62
未収入金	1,862	4,175
その他	278	461
貸倒引当金	△116	△2
流動資産合計	46,771	52,730
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,040	7,285
構築物	412	400
機械及び装置	1,890	1,678
車両運搬具	2	3
工具、器具及び備品	232	179
土地	4,299	4,299
リース資産	72	78
建設仮勘定	44	34
有形固定資産合計	13,994	13,959
無形固定資産		
ソフトウェア	228	695
無形固定資産合計	228	695
投資その他の資産		
投資有価証券	759	835
関係会社株式	2,663	3,041
関係会社出資金	230	230
長期貸付金	5	4
関係会社長期貸付金	1,659	-
長期前払費用	35	84
前払年金費用	1,746	1,799
繰延税金資産	1,664	1,728
その他	149	96
貸倒引当金	△1,288	-
投資その他の資産合計	7,626	7,821
固定資産合計	21,849	22,477
資産合計	68,621	75,208

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	2,193	1,984
買掛金	4,136	4,150
短期借入金	14,640	17,385
1年内返済予定の長期借入金	2,429	3,251
リース債務	24	25
未払金	1,751	2,703
未払費用	460	403
未払法人税等	125	27
前受金	4,648	5,616
預り金	433	1,106
設備関係支払手形	106	119
賞与引当金	1,080	1,063
役員賞与引当金	-	12
工事損失引当金	14	154
製品保証引当金	355	347
顧客補償等対応費用引当金	1,002	1,629
資産除去債務	85	-
流動負債合計	33,487	39,981
固定負債		
長期借入金	5,720	5,968
リース債務	47	53
製品保証引当金	996	826
退職給付引当金	4,225	4,390
資産除去債務	161	528
その他	269	60
固定負債合計	11,420	11,827
負債合計	44,907	51,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,311	10,311
資本剰余金		
資本準備金	11,332	11,332
資本剰余金合計	11,332	11,332
利益剰余金		
利益準備金	823	823
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	256	254
繰越利益剰余金	944	552
利益剰余金合計	2,024	1,630
自己株式	△103	△104
株主資本合計	23,565	23,171
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	148	227
評価・換算差額等合計	148	227
純資産合計	23,713	23,399
負債純資産合計	68,621	75,208

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	41,522	34,975
売上原価	34,130	30,903
売上総利益	7,391	4,072
販売費及び一般管理費	5,917	5,680
営業利益又は営業損失(△)	1,474	△1,608
営業外収益		
受取利息及び配当金	547	2,913
為替差益	-	70
投資有価証券売却益	-	63
その他	147	64
営業外収益合計	694	3,112
営業外費用		
支払利息	146	154
為替差損	144	-
納期遅延損害金	198	118
その他	73	67
営業外費用合計	562	340
経常利益	1,607	1,163
特別利益		
防衛装備品関連損失引当金戻入額	2,415	-
関係会社株式売却益	205	-
固定資産売却益	-	117
特別利益合計	2,621	117
特別損失		
顧客補償等対応費用引当金繰入額	1,002	1,486
たな卸資産評価損	267	-
減損損失	871	-
関係会社株式評価損	180	192
貸倒引当金繰入額	276	-
特別損失合計	2,598	1,679
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	1,630	△398
法人税、住民税及び事業税	112	93
法人税等調整額	1,743	△97
法人税等合計	1,856	△4
当期純損失(△)	△225	△393

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	10,311	11,332	11,332	823	259	1,167	2,250
当期変動額							
剰余金の配当						-	-
固定資産圧縮積立金の取崩					△2	2	-
当期純損失(△)						△225	△225
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	△2	△223	△225
当期末残高	10,311	11,332	11,332	823	256	944	2,024

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△102	23,792	455	455	24,248
当期変動額					
剰余金の配当		-			-
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
当期純損失(△)		△225			△225
自己株式の取得	△1	△1			△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△307	△307	△307
当期変動額合計	△1	△227	△307	△307	△534
当期末残高	△103	23,565	148	148	23,713

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	10,311	11,332	11,332	823	256	944	2,024
当期変動額							
剰余金の配当						-	-
固定資産圧縮積立金の取崩					△2	2	-
当期純損失（△）						△393	△393
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	-	△2	△391	△393
当期末残高	10,311	11,332	11,332	823	254	552	1,630

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△103	23,565	148	148	23,713
当期変動額					
剰余金の配当		-			-
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
当期純損失（△）		△393			△393
自己株式の取得	△0	△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			79	79	79
当期変動額合計	△0	△394	79	79	△314
当期末残高	△104	23,171	227	227	23,399